

令和 8 年 7 月 1 日
文化センター大規模改修準備室

文化センター改修等事業について

文化センター改修等事業については、令和 5 年 5 月 2 日に白井市教育委員会が策定した「白井市文化センターのあり方に関する方針」に基づき、令和 7 年度から令和 8 年度までの 2 か年事業として白井市文化センター大規模改修基本計画（以下「計画」という）の策定を進めていましたが、改修事業費が現行財政推計における予定事業費と比較して大幅に増額となり、市民サービスや財政運営への影響を勘案すると実現性が非常に低いことから、事業の進め方を下記のとおり見直すこととしたので報告するものです。

記

1 概算事業費について

計画の策定にあたっては、市民アンケート、文化センター各館（文化会館、図書館、郷土資料館、プラネタリウム館）の運営協議会と意見交換に加え、文化センター各館職員及び市の関係部署へのヒアリングを実施し、さらに令和 8 年 2 月にはサウンディング型市場調査を行い民間事業者からのアイデアも聞くなど、様々な意見の把握に努め、計画で検討する各館の機能を明確にして、改修工事費の詳細な検討を進めた。

改修工事費については、令和 3 年 1 1 月の第 4 回文化センターのあり方検討委員会資料として提出した原状回復に係る概算額（約 3 8. 8 億円）を参考額として、現行財政推計に計上し進めてきたが、計画策定業務で改めて実施した配管の劣化度調査に基づく改修工事内容の精査、白井市文化センターのあり方に関する方針に基づく利用者が使いやすい設備や機器の導入や機能縮小に係る関連工事の追加、令和 7 年 8 月 2 6 日から令和 7 年 9 月 1 5 日まで実施した市民アンケート結果などを参考に積算したところ、近年の社会情勢の影響による物価高騰などもあり、改修工事費が大幅に増額することが判明した。

概算事業費については、委託事業者への具体的な改修内容の確認や文化センター各館職員との再協議などを行い、事業スキームを精査して工事費用の低減に努めたが、改修工事費は約 8 2. 1 億円（令和 8 年 3 月現在）となった。

※「資料 1 概算事業費について」、「資料 2 文化センター各館機能における検討項目について」、「資料 3 文化センター大規模改修基本計画書（案）における改修工事費内訳」のとおり

2 概算事業費増に伴う関係課との協議について

事業費の増額を踏まえ、令和 8 年 4 月に財政推計上今回の金額が許容できるかどうかを踏まえ、令和 8 年 5 月に財政課及び総合計画を所管する企画政策課と協議した結果、教育委員会が進めたい意向は理解するが、現行財政推計との乖離が大きく、このまま事業を進めることで市民サービスや今後の市の財政への影響を踏まえると現状では実現性が非常に低いとの判断に至った。

※「資料 4 文化センター大規模改修に係る財政推計」のとおり

3 今後の進め方

これらの経過を踏まえ、「文化センター改修等事業の今後の進め方」について、令和8年6月2日に開催した教育委員会議で協議し、翌3日の行政経営戦略会議に付議し、次のとおり進めることとなった。

- ①第6次総合計画前期実施計画（大規模改修基本計画を策定した上で改修工事に着手する）を見直して進め方を再検討する。
- ②①に伴い、文化センター大規模改修基本計画の策定は終了する。
- ③計画の策定は終了するが、文化センターを市民に安全に利用してもらえよう、今回の大規模改修基本計画（案）策定段階で実施した劣化度調査等の各種調査結果を基礎資料として必要な維持管理を行うと共に、修繕計画を策定するなどして計画的な施設・設備の修繕を行う。
- ④進め方の再検討にあたっては、「公共施設総合管理計画」の最適配置の方針や文化センターも白井駅周辺施設の一つであることから、「白井駅・西白井駅周辺ビジョン」との連携なども含め、様々な可能性を検討していく。